



町内少年剣道大会 10月28日

人口と世帯

	前月比
世帯数	1,483 (-2)
人口	6,172 (-20)
男	3,077 (-15)
女	3,095 (-5)
昭和54年10月末日現在 (住民基本台帳登録人口)	

主な内容

- 2…昭和54年度功労者、善行者表彰
- 3…議会だより
- 4…議会議員道内先進地行政視察報告
- 7…教育委員会だより
- 8…国民年金だより
- 9…あなたと保健室
- 12…冬期海難を防止しよう
- 16…戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録12月1日現在504日

受賞おめでとう

昭和五十四年度(第五回)

功労者 善行者を表彰

このたび、昭和五十四年度利尻町功労賞などの受賞者がきまり、十一月八日保健福祉館で授賞式をおこないました。
この表彰は、利尻町表彰条例にもとづき、永年にわたるご功績に
対し行うもので、本年は、功労者四氏、善行者一氏一社で次の方々が表彰されました。

功労者

歯科医師 三輪 博久

利尻町教育委員 工藤与三郎

自治会長 藤井庄太郎

自治会長 田中 金作

善行者

高額寄附者 小倉 高德

宗谷郡猿払村字猿払在住

高額寄附者 利尻電業株式会社

利尻町杵形



利尻町のシンボル

(昭和54年7月19日指定)

花



チシマザクラ



エゾカンゾウ

木



ハイマツ

鳥



リシリコマドリ



議会だより

支出 三一〇、四四八、八七五円
 差引 一八、〇〇三、九八二円

一、国民健康保険施設事業会計
 収入 二三六、四〇〇、二一四円
 支出 二三五、二五五、四一八円
 差引 一、一四四、七九六円

◎教育委員会委員の任命について
 任期満了に伴い次の方が選任され、議会の同意を得ました。

住 所	氏 名	生年月日	摘要
利尻町登形字 本町51番地	渡辺泰平	大正9年 2月14日	

◎過疎地域振興特別措置の強化拡充に関する要望意見について
 これを同意し、関係機関へ送付することになりました。

◎昭和五十四年度利尻町公営企業会計決算の認定について
 これは、九月十八日決算特別委員会を開き次の会計の決算認定を求めたもので、昭和五十三年度利尻町公営企業会計決算は、原案のとおり認定すべきものと決定し、委員長報告のとおり可決されました。(決算状況は次のとおりです)
 一、碎石事業会計
 収入 三二八、四五二、八五七円

町長の動向

- 一、9月19日 利尻町 杓形港整備計画懇談会
- 一、9月21日 利尻町 正副議長、各常任委員長会議 議員協議会、
- 一、9月22日 利尻町 消防事務組合議会(定例会)
- 一、9月25日 利尻町 久連中学校統合について懇談会 (久連、長浜地区)
- 一、9月28日 東利尻町 森林組合役員会

議会のうごき

- 一、9月18日 企業会計決算審査特別委員会は、付託議案(昭和五十三年度利尻町公営企業会計決算の認定)の審査を行い、これを認定すべきものと決定した。
- 一、9月21日 町長招集による議員全員協議会を開き、杓形港整備計画について協議。
- 一、9月22日 利尻町役場会議室で利尻礼文消防事務組合議会が開かれ、惣万議長、岡山、大腰、中山各議員が出席。
- 一、9月30日 新湊小学校屋内運動場竣工式が行われ、正副議長の外議員が出席。
- 一、9月30日より10月3日まで議

一、10月8日 利尻町 利尻電業役員会

- 一、10月11日 17日稚内市、札幌市 杓形港整備計画について打合せ
- 国民健康保険団体連合会臨時総会出席
- 大規模増養殖場開発事業の陳情
- 第一種新湊漁港の区域変更(栄浜地区分港)の陳情
- 医師招へいの打合せ
- 小樽航路改善についての打合せ
- 稚内信用金庫利尻支店改築について打合せ、

- 長は、北海道町村議会議長会及び宗谷町村議長会へ諸事務打合せのため、札幌市、稚内市へ旅行
- 一、10月9日より10月15日まで 道内先進地行政視察のため、副議長他議員五名は尻岸内町、鹿部村へ旅行しました。
- 視察事項は次のとおり
 浅海増養殖事業の推進状況
 道立栽培漁業総合センターの業務内容及び施設見学、
 その他水産関係全般
- (3) その他
 一、10月14日より10月17日まで 議長は、南利尻地区のウニ大規模増養殖場開発事業調査区指定陳情及び新湊漁港の区域変更の陳情のため、町長と同行し、稚内市、札幌市へ旅行しました。

みんなの街です。美しく
 吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

Snakin' Clean



たばこは町内で
 買いましょう。

- ご旅行や用務で町外に出るときは町内で買っていきましょう。
- たばこの消費税は町の大きな財源になっております。

利尻町議会議員 道内先進地行政視察報告

1、視察参加者

- 視察団長 西島 松雄
- 議 員 浜岸 正
- 議 員 原崎 竹治
- 議 員 大腰金治郎
- 議 員 町村 幸司
- 議 員 高島 光夫

随行者

- 議会議務局書記 田尻 隆志
- 水産係長 沢谷 勉

2、視察日程

昭和五十四年十月九日(出発)
昭和五十四年十月十五日(帰町)
六泊七日

3、視察地及び目的

- 渡島支庁管内 尻岸内町
- 渡島支庁管内 鹿部村
- 渡島支庁管内 鹿部村北海道立栽培漁業総合センター

【尻岸内町】

(町の概略)



北海道の最南端に位置し親潮と黒潮の合流点となっている。人口は約七千八百人で、過疎化が進み年々減少している状態であり、沿岸漁業の資源の枯渇により、漁業経営は厳しい状況に拍車をかけている。出稼者も多く、その所得においても漁業所得と出稼所得とが均衡している状況である。

この町は、昭和二十七年、昭和二十八年まではイカ漁の北海道三大漁場のひとつであったが昭和二

十九年を境にイカ漁の不振があいつぎ現在では漁業所得の約二十%よりない状態である。しかし、現在は昆布の生産も非常に多く質的にも良質な昆布であることから、昆布漁業に生活源を依存している。

財政規模は二十四億円から二十五億円くらいで、税収入が一億四千万円、五千万円である。

これからの課題としては、浅海増養殖事業の振興と漁船漁業の振興である。特に昆布等の栽培漁業が町の柱になっている。

(水産振興の概要)

海藻資源あるいは回遊魚の衰退から昆布養殖が昭和四十七年から始まり現在では四億円近い

生産を上げている。海岸線は約二十kmありその内五十%以上が砂地であるために砂地開発をすすめてきており、昭和五十年から国直轄事業でフツジ籠を設置してコンブ礁並びにウニ資源の漁場を開拓するというところで五ヶ年計画で十二億円の投資をして五十六年で完成する計画である。

ウニ資源の開発あるいは

ウニ資源の保護、幼稚子の確保が一番の問題点である。今年度から試験的に天然採苗施設三基を設置して、ウニの天然採苗計画を進めている。又沖合の実入りの悪いウニを移植して水深三m、5m地点の海藻地帯に移殖放流してウニの生産を図っている。事業効果率はほぼ万度の効果をあげている。大型漁礁の投入を七ヶ年、継続して来た結果根付漁業も盛かんになりつつある。

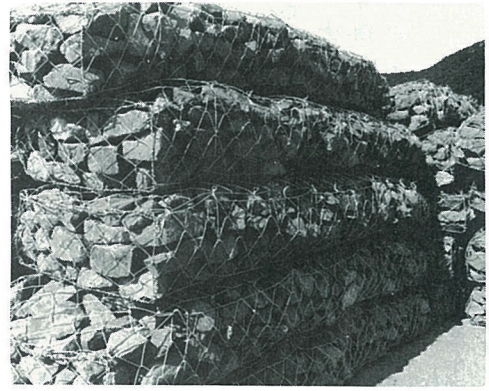
ウニ資源の保護、幼稚子の確保が一番の問題点である。今年度から試験的に天然採苗施設三基を設置して、ウニの天然採苗計画を進めている。又沖合の実入りの悪いウニを移植して水深三m、5m地点の海藻地帯に移殖放流してウニの生産を図っている。事業効果率はほぼ万度の効果をあげている。大型漁礁の投入を七ヶ年、継続して来た結果根付漁業も盛かんになりつつある。

(サケマスの増養殖事業)

昨年度から実施して、年千五百万尾の幼魚を放流している。今年からは前月まで、川で五百八十万尾、定置網で千四百尾くらい補獲している。沿岸の漁民には一戸当り五十万円、六十万円の配当をしており、将来はイカ漁に取って変わる事業である。

(養殖コンブ事業)

一年生コンブで真コンブと三ツ石コンブの二本立である。のれん式と延縄式で行なっており、のれ



ん式の施設は十トンブロックを投入している。尚施設は組合所有で生産者に貸与し、生産の割を組合で維持費として徴収、補修関係を行なう。助成は構改事業で国費道費、合せて九十五%くらい補助していたが、打切られた段階で町単独で五十%補助している。

販売手数料は五、六%で賦課金は一万二千円、一万三千円くらいでその他に出稼者には、協力負担金として二千五百円、三千円を課している。

(自然コンブの増殖事業)

漁場も古くなり雑草が繁茂してコンブが着成しないという状態で、

投石事業や岩礁爆破それからジェット噴射方式を計画している。

岩礁爆破なり投石事業をしてから三年くらいまでは雑草が着かないで昆布は着成するが、四年くらいから徐々に雑草がついて来る。それでも七割〜八割くらいは期待できるが、それ以降は着成率が下がってくるという状況である。

投石は砂地でない既存の漁場に五百kgくらいの大割の石を投入している。それから砂地を利用したフトン籠施設は砂地にネットロシートを敷いてその上にフトン籠を置いて、天然コンブを着成させている。費用は国費九割、町が一割負担している。フトン籠の規格は巾一・二m、長さ四m、高さ〇・四mの平面で、一段を置き流砂の移動が十cmくらいしかない水深七m〜八mの沖合いに入れている。フトン籠一個当たり(四・八㎡)四百六十本くらいコンブの着成があるが、あまり密度が濃いと良質のコンブにならないので百九十本くらいに間引きするが、百本以上つければ採算はとれる。

〔海岸保全対策〕

海岸浸食が激しいので高波があ

れば干場が浸食される状態であったので、保全を積極的に行い、道の事業で海岸保全するところは、漁民と話し合っ

て町単独の船揚場を作った。漁港は第四種が一港、第二種が一港、そして第一種が三港ある。漁船漁業が衰退し養殖が盛んになると船だまりの漁港が必要となり六次計画で九十%くらい完成する予定である。

〔鹿部村〕

北海道の南端、渡島半島の東部駒ヶ岳山麓の一角に拡がり、太平洋内浦湾に面し、南茅部町に接している。

人口は約四千七百人で、産業は漁業のほかにミンク生産又、うなぎの養殖も行っている。漁組の組合員の戸数は五百七十二戸で人数は八百三名くらいであり昨年度の水揚高は二十二億円程度である。

財政面では今年度は十七億円の予算規模で、その内でも土地保有税が非常に多く一億五千万円の税収があり、総税収で二億五千万円があり、今年で二十二年になり、毎年黒字が続いている。昨年度は約二千五百万円の黒字を出しており

貴重な財源の一つである。

〔北海道立栽培漁業総合センター〕

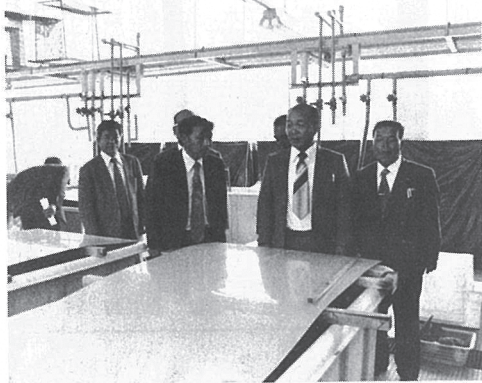
昭和四十七年一月に発足した道立の試験研究機関であり、生物飼育の種取り及び技術開発が主である。種類はアワビ、ホッキ貝、黒ゾイ、アイナメ、毛ガニ、富山エビ、北海エビ、トラバガニ、コンブの品質改良試験及餌の研究をしている。従事者は技術員十三名、専門技術員三名、事務員五名、電気機械関係三名の計二十四名である。

種取りの技術はほぼ見通しがついたが、只種苗がどうゆう種苗でないかと天然資源に転化してゆくかということについてはまだ疑問が残っている。人工採苗するには水槽の中の水がきれいな状態で一定量の正常な海水を流していれば、

一個体の親が食べるに必要な量の餌をやると周年採卵が可能である。アワビの丈夫な種をとると言っことで、安全なサイズは二十mm〜二十五mmであり、そのためには中間育成が必要である。それについては、籠で行うものと陸上の水槽で餌をやりながらすると言うのは見通しがついているが、海の間を

通して天然の餌を利用して中間育成して丈夫な稚貝までもつていく試験と品種改良については問題があるが、出来た種を何処にいつの時期にどのくらいの大きさの物をどのくらいの数量を入れたら、どのくらいの資源的はねかえりがあるのかと言うことを試験場と協同で研究をしている。

アワビは低温に弱く餌のとりやすい温度は十五℃くらいである。成長時期は一



(アワビ)

年のうち半分あれば良いし、適温の状態ですと一年中でも餌をとるが低温状態だと自分で体を維持するだけがいっぱいで、十五℃〜二十℃くらいの範囲で飼育すれば同じ時期で二倍も三倍も成長する。

尚、海に放流する時期は五月〜六月が適している。

〔コンブ〕

細めコンブと真コンブを合わせて品質の良いコンブができないか試験中である。

〔ウニ〕

ウニについては、バファンウニは天然採苗でかなり安定してくるだろうと考えている。陸上施設での栽培では、かなりの金がかかるので天然を利用して、採苗の時期の問題、附着の材質の問題、場所の問題とか、こういうものが近い将来見通しがつく見込みである。ウニは何んでも食べるので、イタドリやオオバコなども食べる。ウニは低温に強いし、中間育成は海の波の静かな所で行っている。只陸上で採苗して海で中間育成する場合には餌が変わるので、海の

餌とも慣らしてから行うようにすることが必要である。

・尻岸内町見学施設

鮭鱒養殖ふ化場

コンブ種苗センター

・鹿部村見学施設

道立栽培漁業

総合センター

(視察事項に対する感想)

①尻岸内町において、自然コンブの増産と云うことで、フトン籠による自然コンブ増殖事業を行っているが、フトン籠はコンブの着成率も非常に良く相当な効果を上げている現状である。我町においても自然コンブの増産こそ重要な課題であるので、尻岸内町において実施しているフトン籠を十分検討して我町においても何ヶ所か試験的に実施し、研究してみてもどうかと考える。今後十分に検討してほしいと思う。又養殖コンブについては我町の方が技術的な面等、あらゆる面で進歩している現状ではないかと思う。

②道立栽培漁業センターを視察し

て、特に感じたことはウニ、アワビの中間育成がいかに重要であるかと言ふことである。稚子、稚貝がセンター等から供給できる現状で、いかにして我町において中間育成をさせ、安全なサイズで放流するかということが、重要な課題である。そのためにも我町に中間育成が何十万粒もできる大規模な施設が必要であると考え。種苗の受け入れ体制の充実と、中間育成施設の早期実現に努力すべきであると痛感した。

③尻岸内町、鹿部村等においては、道の事業で実施した海岸保全(船だまり的な船巻施設)の整備がなされていたので、我町においても今後、海岸保全事業のあり方については漁民の生活の場である船だまり並びに船巻場を併せての整備を検討すべきである。

④水産振興については、どここの町も非常に積極的であり、漁組とも緊密な連絡がとられて進んでいるのが感じられた。我町においても町と議会と組合がよりいっそうの緊密な連携を計り水産振興を進め

てもらいたいと考える。又今日我

国の漁業体制が二百カイリ問題から特に沿岸漁業が見直されて来た中で我町ばかりでなく離島の町村は、国、道の計画による水産振興事業の実施が遅れているように思う。視察地等においては各漁協に水産改良普及員が配置されて、水産振興に大きな力を貸し、技術指導をし、水産振興の大きな原動力となっているが、それに引替え離島の現況はどうか、我町においても専門的な知識を習得した水産改良普及員の常駐等を積極的に道に向って要請し、水産資源の増大計画、事業のテンポを早め、町民の経済生活の安定を期すべきであると思ふ。

⑤尻岸内町においては、ウニ資源が皆無の状態でありながら、投石やフトン籠による自然コンブの増産事業等に相当な力を注いでおり、その結果今ではウニ資源も増産の現況にある。我町においては、ウニ資源などは皆無の状況ではないので、いかにして今後増産できるか、十分研究し、努力する必要があると思ふ。

薄暮時の交通事故防止

スピードを落とす
夕暮れは危険がいっぱい

今の時期は、夕暮れが一段と早くなり、例年薄暮時の交通事故が多発する傾向にあります。

車を運転する方はもちろんのこと、一人ひとりが次のことに気をつけましょう。

◎安全な速度で運転しましょう

決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えてスピードを落とす、安全な速度で運転しましょう。

◎無理な追越しはやめましょう

無理な追越しと中央線をはみ出したる運転は、正面衝突の最も大きな原因となりますので、絶対にやめましょう。

◎夜間は慎重に運転しましょう

夜間は視界が悪くなるため、歩行者や自転車などの発見が遅れ危険です。昼間より速度を落とすとして慎重に運転しましょう。

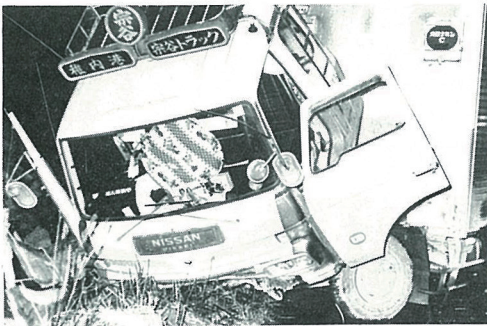
◎シートベルトはあなたの命を守ります

シートベルトは交通事故にあった場合の被害を大幅に軽減します。車に乗ったら必ず、シートベルトを着用しましょう。

◎夜光反射材を着用しましょう

夕ぐれ時は、ラッシュ時間と重なり危険です。歩行者や自転車を利用する方は、靴やカバン、自転車のペダル等に夜光反射材をつけて、事故にあわないようにしましょう。

(住民課広報交通安全係)





ハイマツ



エゾカンゾウ

教育委員会だより

利尻町の文化財(三)



利尻町のシンボル

木 “ハイマツ”
花 “エゾカンゾウ”

○ ハイマツ
マツ科に属し、北海道・本州中部以北、カムチャツカ、東シベリアに分布しています。幹は地上をはい、元の根がどこにあるのかわ

せん。葉は線形で長さ3〜7cmあり、5本で1束になって枝に密につきま

のがあります。エゾカンゾウは朝に咲いて夕方にしぼみま

昭和五十五年

成人式について

一月十五日は成人の日です。この日は、満二十歳に達した方々が、いよいよ親の保護を離れた社会人として認められる意義深い日

利尻町では、成人に達せられた方々が、より立派な社会人として活躍されるよう祝福・激励するため、ご招待して成人式を行ないま

す。該当される方は、昭和三十四年

一月十六日より昭和三十五年一月十五日の間に生まれた方です。現在利尻町教育委員会では、昭和五十五年成人該当者の調査を進

めています。見受けるところ該当者の方で、本町の成人式に出席出来ない方が相当数いるように思

われま

す。現在他の市町村に就職又は、進学されてい

成人式に出席出来ない方は、現在住んでいる市町村に該当者である旨を早目に連絡のうえ、当該市町村の成人式に出席の手続きをとられ

るようお知らせいたします。なお、本町の成人該当者は次のとおりですが、該当される方で名簿から

四一四四五番)にお問い合わせ下さい。

利尻町成人該当者

住民基本台帳より
昭和34年1月16日
昭和35年1月15日

沓形地区

齊藤 隆文 新浜 睦美
村谷 邦彦 大山 明美
川代 久 加藤 洋子
沢谷 明博 熊谷登喜子
矢田 良臣 安達 たみ

仙法志地区

新谷 定由 太田 泉
渡辺 健一 谷永 好子
金澤 嗣宏 米森さとみ

阿部 邦博 宮下 敏
島山 辰夫 佐藤 博之
武田 和朗 根上 勝義
工藤 玲 宮下みゆき
原崎 一彦 山本江里子
森井 雅孝 中川 優子

山本 哲也 常盤井優香里

戸田 聡 辻 育美
船寄 英昭 星田真由美
江刺家美次 兼田真由美
齊藤 好秋 水倉 之江
沢田 幾美 宇加野佳代子
吉田ひとみ 木村えつ子
葛西 香里 松原 哲子

国民年金だより

(民生課国民年金係)

国民年金の加入を

忘れていた人は
すぐ手続きを

国民年金は、二〇歳から六〇歳までの人で、厚生年金などの公的年金制度に加入していない人は、すべて加入する国の年金制度で、現在、二、七〇〇万人の方が加入しています。

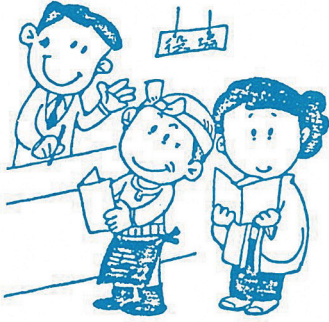
この国民年金は一定期間加入して、六五歳になると老齢年金を受けられる制度ですが、加入の手続きを忘れていると、加入できる期間の終点である六〇歳まで保険料を納めても、老齢年金が受けられないという困った場合が生じます。

たとえば、他の公的年金に全く加入せずに三五歳以上になった人は、これから加入して、忘れずに保険料を納めても、老齢年金が受けられません。

このようなことにならないよう、二〇歳になった人、他の公的年金をやめた人、未加入の人は、すぐに、国民年金へ加入する手続きをして下さい。

くわしいことは、役場民生課国民年金係か仙法志支所にお問い合わせください。

忘れずに
手続きを!



奥さまにも 年金を

また、不慮の事故にあわれた時は、障害年金や母子年金などの給付も受けられます。

加入手続きは、役場又は仙法志支所で行っており、奥様の場合は加入の手続きをしたときから、被保険者(加入者)となりますので、早い時期に手続きをすれば将来、それだけ多くの年金が受けられることとなります。

いざというときのために、そして老後のために、ぜひ国民年金に加入しましょう。

くわしいことは、役場民生課国民年金係か仙法志支所でおたずねください。

国民年金には、家庭の奥様も加入できる任意加入の制度があります。この任意加入の制度により加入できる方は、サラリーマンの奥様、昼間部の学生や公的年金を受けられる人とその奥様などです。

奥様が国民年金に加入することによって、将来、ご主人は職場の年金制度から、奥様は国民年金からと、夫婦そろって老齢年金が受けられることとなります。



奥さま年金に
お入りですな

教育委員会より

広報りしり十一月号に掲載しました、昭和五十五年度の新入学児童のうち、次の方がもれておりました。

〈仙法志小学校〉
氏名 保護者 住所
古川 和志 平作 政泊

あなたの善意を 利尻町愛情銀行へ

利尻町社会福祉協議会



薄味の献立て・その2

11月号に薄味の献立てをのせてみました。皆さんいかがでしたか。今回も薄味の献立てを4例のせました。先回よりも塩分量が多いので、より、おいしいと感じる事と思います。日本人の場合、平均して塩分は取り過ぎの傾向にあります。健康な成人(高血圧・糖尿・その他の病気の無い人)で、一日10g〜15gまでの塩分量であれば良いと思います。高血圧の病気等のある人は一日10gまでの塩分で押さえるようにして下さい。

先回分とあわせて8例の献立てを組み合わせて一日10g位の食事を作ってみるのは、いかがでしょうか。

Table 1: Recipe for Toast with Pan, Maternal Corn, and Milk. Columns include ingredients and preparation notes.

Table 2: Recipes for Gohan (Rice), Oyadonabe (Stew), and Nishime (Stewed Vegetables). Columns include ingredients and preparation notes.

Table 3: Recipes for Gohan (Rice), Furofuki (Stuffed Root Vegetables), and Fish Stew. Columns include ingredients and preparation notes.

Table 4: Recipes for Ojouguchi (Broth) and Namasu (Marinated Fish). Columns include ingredients and preparation notes.

調理の注意点



- ① 材料の種類、量は色々変えても良いです。
② 砂糖・塩・しょうゆ・みその量は、決められた量を守って下さい。
③ ②の調味料は、すりきりで計って下さい)
(小さじ1杯とは、すりきり小さじ1杯の意味)

- ④ 調理に化学調味料は使用しない方が良いでしょう。もし使うならごく少量にして下さい。(化学調味料は、身体の中で塩分と同じような働きをします)

料理のコツ

煮魚、煮物の時は、家族全員分量で煮るとよく煮含まり、おいしく出来上ります。

保健婦 平野・記 完

交通事故死〇目標800日

期間 昭和53年7月16日から昭和55年9月22日まで

スピード・ダウンで安全運転を

利尻町交通安全推進協議会

昭和54年度 除雪作業について

本年も、本格的な除雪時期を迎え、利尻町及び稚内土木現業所では除雪体制を整え、冬期間の交通確保に万全を期します。

つきましては、除雪作業を一層能率的に進めるため、次の事項に御理解、御協力をお願い致します。

1 除雪作業について
本年度の除雪車の出勤時間は、道々(バス運行路線)では午前6時0分、又町道の場合は午前7時(仙法志地区は午前6時30分)に各々出勤しますが、ふぶき等によって見通しが悪い場合には待機することとします。夜間の除排雪作業は原則として行いませんが特に緊急な事態が生じた時には出勤いたします。尚、除排雪作業中は危険が伴いますので、特に子供さん方は近づけないようにして下さい。

また、本年度は、石油不足に伴ない特別な場合を除き、早朝だけの除雪になりますので御協力を、お願いいたします。

2 路上駐車について

駐車禁止区域以外の道路(特に町道)においても、路上駐車は除雪作業を困難にするばかりでなく、雪におおわれると除雪車が知らず破損する恐れもありますので、路上駐車はしないで下さい。特に除雪時には御協力下さい。尚、故障及びふぶきにより、やむを得ず駐車しなければならぬ時は、車巾などはつきり判るよう立棒に赤布をつけるなどの措置をして下さい。

3 除雪作業に伴う破損及び障害物について
除雪作業中に除雪車が建造物に損害を与えた場合には、道路管理者(道々の場合…稚内土木現業所利尻出張所、町道の場合…利尻町役場建設課又は仙法志支所)へ連絡下さい。内容を調査し処理します。尚、道路上及び道路ぶちに置かれている障害物については、自主的に撤去して下さい。

4 道路上に雪を捨てないように
道路へみだりに雪を捨てたり、除雪した雪を道路に押し出して交通に支障を及ぼすことのないよう、又、歩行者にも迷惑がかりますので、このような行為はしないで下さい。

5 屋根の雪下しについて
道路面(歩道含む)に屋根の雪が落ちるような家屋等については歩行等に事故のないよう「雪下し」を励行して下さい。

下さい。

6 消火栓、貯水槽等の附近に雪を捨てないように!
万一の火災に備え、絶対この附近に雪を捨てないよう、御注意下さい。

7 排雪作業について
一級路線において積雪の量があり多くならないうちに排雪作業を行いますので、その際地区皆様の御協力をお願いします。尚、排雪作業を実施する日は事前に地区自治会長さんを通じ周知いたしますので、自宅前の歩道等の雪出しに御協力下さい。

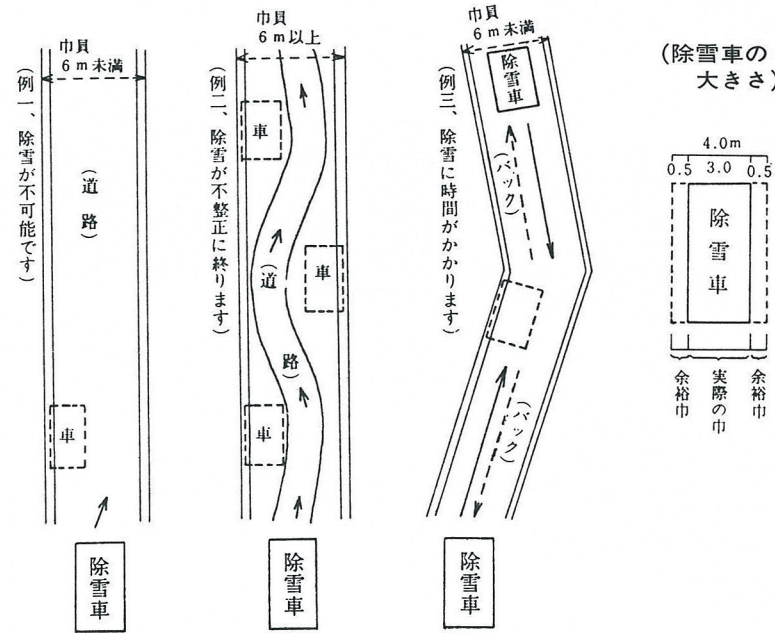
8 その他
仙法志地区の皆様で、浜側に倉庫を持っておられる方は、除雪の影響も考えられますので、道路側の窓はなるべく板で囲って下さい。除雪作業に対する御意見等は役場建設課又は仙法志支所へお知らせ下さい。

除雪作業において大きな障害は、除雪ができなくなります。又、一台の路上駐車であっても除雪ができなくなり、地域の方々に迷惑を掛けることとなります。特に除雪作業時間は路上駐車の場合によってはその路線の全部が

路上駐車は大きな障害です

除雪作業において大きな障害は、除雪ができなくなります。又、一台の路上駐車であっても除雪ができなくなり、地域の方々に迷惑を掛けることとなります。特に除雪作業時間は路上駐車の場合によってはその路線の全部が

(路上駐車による障害)



昭和54年度
町道除雪計画について

イ、除雪道路関係

沓形地区 58本 延長13.7km
 仙法志地区 12本 延長7.3km
 計 70本 延長21.0km

ロ、排雪道路関係

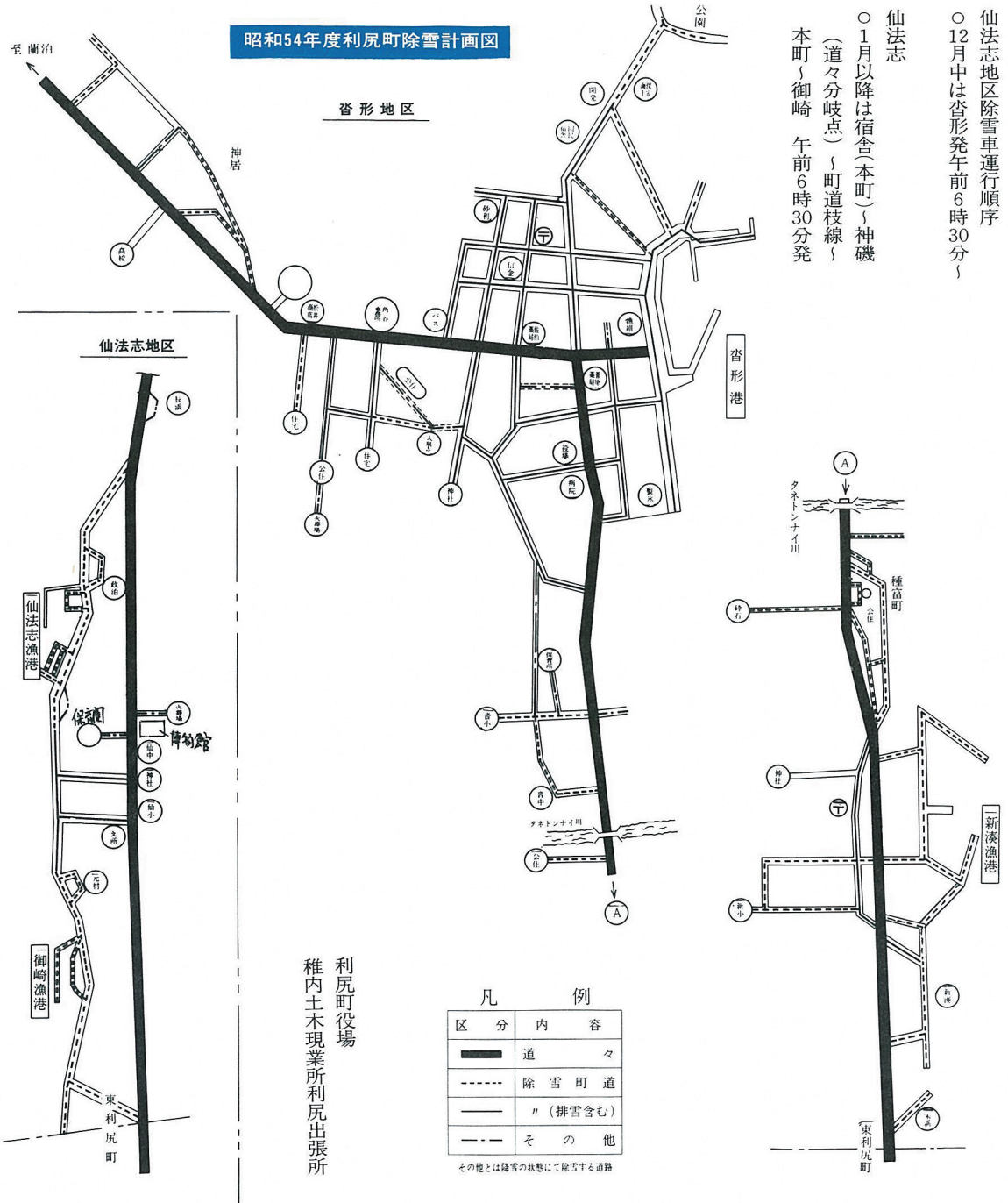
沓形地区 22本 延長50km
 仙法志地区 3本 延長10km
 ハ、除雪作業体制及び管理体制

除雪機械 配置地区	ロータリー 除雪車	除雪ダンプ トラック	ブルドーザ ー	排雪車
沓形地区	2	7t~2 2	D~60 1	町保有 7t~3台 4t~1台
仙法志地区	1	7t~1 1	0	稚内土現
計	3	3	1	民間~ 台

ニ、その他

本年度の沓形地区除雪車運行順序は左記の通り。
 保健福祉館~栄浜 一組 同時
 保健福祉館~市街地~神居一組 出発
 午前7時作業開始

昭和54年度利尻町除雪計画図



仙法志

○1月以降は宿舎(本町)~神磯
 (道々分岐点)~町道枝線
 本町~御崎 午前6時30分発

仙法志地区除雪車運行順序
 ○12月中は沓形発午前6時30分

利尻町役場
 稚内土木現業所利尻出張所

凡 例

区 分	内 容
—	道 々
- - -	除 雪 町 道
—	〃 (排雪含む)
- - -	そ の 他

その他は降雪の状況にて除雪する道路

冬期漁船海難を防止しましょう

冬期間の本道の漁業は、厳しい気象条件のもとで操業されるため、転覆、火災など全損につながる海難や人身事故、特に海中転落の危険性が高く、例年、少なからぬ人命、財産が失われています。

一管区海上保安本部、道漁船海難防止センターと協議して、漁船乗組員など、関係者に対し冬期間における漁船の海難防止について積極的な指導、啓発を展開することになっています。

昨年十二月から今年三月にかけて本道周辺海域で発生した、海難は、漁船だけで五十四隻を数え、うち十三隻が全損事故となっており、四十九人の乗組員が死亡又は行方不明となっています。

特に例年、操業隻数も多く、又、事故の多発しているすけとうだら漁業、定置漁業等関係者を重点的に、次の事項について指導、啓発していく方針です。



3 火災海難の防止
船舶火災は冬期間に多発している。暖房器具の取扱、機関室の過熱部分、油

2 機関故障の防止
機関故障の最大の原因は過負荷運転にあるので、規定回転数の八割運転を励行すること。

1 集団操業の徹底
冬の間は全損につながる不測の事態が発生する場合がありますので、出港から帰港まで最低二隻以上で行動し、かつ、陸船間の連絡を密にして相互救助体制の確立を図ること。

4 転覆海難の防止
転覆海難は、操船ミス等無理な操業に起因しているため、特に荒天時の操船は慎重に行うこと。

5 海中転落の防止と作業用救命衣の着用
海中転落事故は依然として多発しており、ほとんど死亡、行方不明となっている。冬期は転落要因が多いので、甲板上の整理、過労防止、出漁中の飲酒禁止等防止対策を徹底し、常に余裕をもって作業を行う。また、作業用救命衣の常時着用を励行すること。

冬の漁船海難防止



変りやすい気象状況を常には握し、荒天に備えよう。

季節の話題

年賀状

お年玉がつくようになった年賀はがきも、三十年を過ぎました。近年は、紙版画、木版、エッチング、スクリーンプロセスなど、手作りの年賀状づくりが盛んになっています。

忘年会

忘年会の季節の訪れです。もの本によると、昔は親類知友が一堂に会し、一年の労苦を忘れ、かつ無病息災を祝いあうために、宴を催した、室町時代からの風習で連歌などを楽しんだ優雅なものだったといえます。



しかし、今は、会社や役所など同じ職場で働く人たちの、酒を飲みみかわす「会」となったようです。景気の動きで宴の中身は変わりますが、年々盛んになっているようです。

忘年会で注意したいことは、飲みすぎなどによる健康への留意と事故の防止です。年の瀬の酒席、心したいものです。

りと同じような真心がこもるもの

一、二級技能士通信講座受講生募集

も受付けます)

雇用促進事業団、職業訓練大
校では生産現場で働く技能者のた
めに、専門的知識を学んでいただ
こうと、次の要領で受講生を募集
しています。

募集科目

- 一級 機械加工、仕上、板金、
配管の四科目
- 二級 建築、左官、広告美術、
タイヤ張りなど29科目

受講資格

実務経験のある方は、学歴、年
齢、性別に関係なくでも受講
できます。

訓練期間

標準一カ年(申込みは、いつで

昭和55年度職業訓練生募集

募集科目

- 铸造、機械、板金、溶接、機械
組立、配管設備、自動車整備、
建設機械整備、

応募資格

中学卒業以上の健康な方で年齢
に制限ありません。

応募手続

- 応募者区分 募集期間 選考時期
- 新規学卒者 11月30日までの応募者 12月中旬
- 一般転職者 2月28日 3月中旬

受講料

一級八千円、二級六千円

特典

一、二級技能検定学科試験免除
その他
受講申込書及び受講案内等は、
郵便切手五十円を添えて申込み下
さい。

なお、お問い合わせは

〒〇七八一〇二

旭川市永山八条二十丁目

旭川総合高等職業訓練校

(電話〇六六―四一四三)へ

お問い合わせ下さい。

くわしいことは

郵便番号〇七八一〇二

旭川市永山八条二十丁目

旭川総合高等職業訓練校

(電話〇六六―四一四三)へ

又は、もよりの公共職業安定所へ
おたづね下さい。

郵便局だより

◎年賀状の差出し準備を

今年も年賀状を準備する時期に
なりました。お世話になった方や
知人、友人などへ今年もぜひ年賀
状を出しましょう。

年末もおし迫ると何かと忙しく
なりますので、早めに年賀はがき
をお買い求めいただき、十二月十
五日の引受開始日には出せるよう
ご準備願います。

なお、準備に当たっては、次の
点にご留意ください。

一、転勤、転居のあいさつ状など
で、新住所を確認しましょう。
なお、住所には、アパート名、
棟番号、室番号や「〇〇方」又は
「〇〇ビル」などの肩書まで詳し
く、また、郵便番号が記載されて

いない場合は、郵便番号簿などで
確かめて記入しましょう。

二、年賀状を印刷したり、版画に
したりする方は、早めに手配しま
しょう。その際差出人の住所や郵
便番号を必ず記入してください。

◎贈答用小包はお早めに

年末になりますと郵便物が混み
合います。また、これからは海が
荒れ定期船の欠航も多くなります
早めに出してください。なお、包
装はしっかりとしてください。

丈夫にしたつもりでも運送途中
に破損したり、中身が抜け落ちた
り、液体がしみ出て他の小包を汚
したりすることがあります。生魚
や、いずしは厚めの防水性のある
袋などに入れたうえ、丈夫な箱に
納め固定し、外装はひもでしっか
りしばってください。

郵便局

あなたの善意を

利尻町愛情銀行へ

利尻町社会福祉協議会

年賀状の差出し準備を

- 暑中見舞状、転勤、転居のあいさつ状などで住所録を整理しましょう。
- 郵便番号は正確に書きましょう。

受付開始は12月15日です



沓中 池原広文君(三年) 総理府長官賞受賞

国際児童年の最大の行事として行なわれた、少年の主張全国大会は、総理府及び青少年国民会議が主催して十一月四日、福岡市民会館ホールで行なわれた。この大会は第十五回明日を築く青少年の集い全国大会と共催されたので約二千名の青少年と指導者が集まり、皇太子殿下同妃殿下も出席されるという大規模のもので、北海道代表池原広史君は、全国六ブロックより選ばれた十六名の代表のトップをきって演壇に立った。



表彰状

池原広史君

池原君は、非常に落ついた態度で主張を述べ、沓形の風土、利尻の歴史を築いた人々の苦心、そして親たちの労働と忍耐の姿を伝えそれに引きくらべて、現在の青少年が反省しなければならぬことを切々と訴え、愛郷の心こそ、自分たちの未来を支えるものであることを力説すると、場内からどよめくように拍手が湧きあがった。十六名のどの代表の発表もすばらしいものであったが、生活の現実から正しく未来を見ずえて二十一世紀に巣立とうという池原君の論旨が千葉大学教授坂本昇氏他六名の審査員を感動させたのか、最優秀賞である総理府総務長官賞が授与された。

その後、水前寺清子の「オアシス運動」の歌の発表会や、皇太子とのティーパーティにも出席して直接利尻のことを尋ねられるなど光栄な一日を送った。

これも同君の積極的な性格と同級生たちの同君出場を支えあつた友情のおかげであり、学校もこの校風を更にもり上げ、育て続けようと同君の入賞を心強く受けとめている。

移動美術展開催

去る十一月三日総合研修センター体育館を会場に国際児童年を記念し、移動美術展が開催され、日頃の芸術文化に触れることの少ない当町の児童、生徒や住民が大勢鑑賞しました。

展示作品は、日本美術界の第一線にあつて活躍中の大家五十三名の力作百十点で、今後へん地ではもちろん中央でも再開することが出来ない展覧会でした。



道夫の家 藤恒美



お誕生おめでとう
ございます

いつまでも
お幸せに

戸籍の
ういぎき
自10月1日
至10月31日

ご厚意に
感謝します

このたび次の方から愛情銀行に
金一封が預託されましたので紙上
を借りてお礼申し上げます。

氏名 住所

氏名	続柄	保護者	住所
横山 恵	長女	敏正	神居山崎とみ
田原 奈月	長女	滝雄	泉町
高木 亮	長男	康夫	緑町
島田 竜	長男	勇	本町(仙)
井田 久代	二女	克治	御崎
小中 圭介	長男	俊男	本町(仙)

おくやみ
申し上げます

氏名 年令 住所
鎌田 正行 四九才 日出町
佐々木喜四郎七一才 日出町

沓形字神居 和島正美殿から
御尊父様の香典返しを廃して
沓形字日出町 鎌田コト殿から
夫正行様の香典返しを廃して
沓形字緑町 白幡時雄殿から
妻百合子様病氣見舞返しを廃して
仙法志字元村 上木寛一殿から
病氣見舞返しを廃して
沓形字日出町 佐々木拾志殿から
御尊父様の香典返しを廃して
(利尻町社会福祉協議会)

行政相談



行政相談員
利尻町沓形字富士見町
荒木 健三 四一〇一八

―(役所への苦情・意見を承ります)―

- ◇早く処理してもらいたい
- ◇処理に納得できない
- ◇不親切なめにあつた
- ◇手続きがわからない
- ◇など役所のことでお困りの方はどんな小さなことでもお気軽にご相談下さい。親身になってお世話致します。



○どんなことを相談するのか
恩給、年金、登記、国税、保険生活保護、環境衛生、農地、郵便、道路、交通、公営住宅、河川、公害、一般許認可のほか国鉄、電々、専売等のことについての相談。

今月の納税 保険税第3期 (納期12月25日まで)

納税は便利な
口座振替で
詳しくは税務係へおたずね下さい

○旅行等で留守の場合もあるので相談を希望される方は前もって電話・手紙等でお知らせ下さいますようお願い致します。